大学・高専機能強化支援事業（支援２：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）
【大学　一般枠、特例枠】実施状況報告書

選定年度	令和7年度	学校コード	F142210111196	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）
大学名	長崎県立大学	設置区分	公立	事業計画名	長崎県立大学における大学院（情報工学専攻・地域情報工学分野）の定員増による高度情報専門人材育成事業«S-DASHプログラム»
学校種	大学	都道府県	長崎		

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画（上欄：研究科等の設置等及びその準備（設置認可申請等）、下欄：教育環境の整備（施設整備、教員採用等）、教育活動の充実等の取組）と取組状況及び自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
令和7年度	地域創生研究科 情報工学専攻（修士課程）入学定員10名 地域創生研究科 地域創生専攻 地域情報工学分野（博士後期課程）入学定員1名	地域創生研究科 情報工学専攻（修士課程）入学定員10名 地域創生研究科 地域創生専攻 地域情報工学分野（博士後期課程）入学定員1名	令和7年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	①10月～令和8年9月 ヒューマンセンシング・生理心理計測実験室の整備のための設計(初年度)(R8.3.26承認)	①10月～令和8年9月 ヒューマンセンシング・生理心理計測実験室の整備のための設計(初年度)		
令和8年度	～12月　地域創生研究科 情報工学専攻（修士課程）収容定員に係る学則変更届		令和8年度自己評価	リストから選択してください。
	①4月～ 教員2名公募手続き開始、10月～採用（データサイエンス・AI、人間情報科学科目)(R8.3.26承認） ②4月～ 事務職員1名採用（URA業務の実施） ③4月～3月 ヒューマンセンシング・生理心理計測実験室の整備のための設計(2年目)(～9月)及び整備(～3月)(R8.3.26承認） ④4月～ サテライトキャンパスにおける教育研究活動等 ⑤4月～　自治体・企業・学校との連携活動等 ⑥4月～ 志願者募集に関する広報活動等 ⑦4月～ 海外大学との連携活動(R8.3.26承認）			
令和9年度	４月　地域創生研究科 情報工学専攻（修士課程）15名増員（入学定員25名）		令和9年度自己評価	リストから選択してください。
	①4月～ 教員2名継続（データサイエンス・AI、人間情報科学科目の実施) ②4月～ S-DASH縦断科目の実施 ③4月～ 事務職員1名継続 ④4月～3月 情報セキュリティ演習室基盤システムの整備 ⑤4月～　サテライトキャンパスにおける教育研究活動等（継続） ⑥4月～　自治体・企業・学校との連携活動等（継続） ⑦4月～ 志願者募集に関する広報活動等（継続） ⑧4月～ 海外大学との連携活動(R8.3.26承認）			
令和10年度	～12月　地域創生研究科 地域創生専攻 地域情報工学分野（博士後期課程）収容定員に係る学則変更届		令和10年度自己評価	リストから選択してください。
	①4月～ 教員2名継続 ②4月～ S-DASH縦断科目の実施（継続） ③4月～ 事務職員1名継続、1名採用（国際連携業務実施） ④4月～　サテライトキャンパスにおける教育研究活動等（継続） ⑤4月～　自治体・企業・学校との連携活動等（継続） ⑥4月～ 志願者募集に関する広報活動等（継続） ⑦4月～ 海外大学との連携活動(R8.3.26承認） ⑧4月～3月 ヒューマンセンシング実験室の整備(R8.3.26承認）			
令和11年度	４月　地域創生研究科 地域創生専攻 地域情報工学分野（博士後期課程）2名増員（入学定員3名）		令和11年度自己評価	リストから選択してください。
	①4月～ 教員2名継続 ②4月～ S-DASH縦断科目の実施（継続） ③4月～ 事務職員2名継続 ④4月～　サテライトキャンパスにおける教育研究活動等（継続） ⑤4月～　自治体・企業・学校との連携活動等（継続） ⑥4月～ 志願者募集に関する広報活動等（継続）			
令和12年度			令和12年度自己評価	リストから選択してください。
	①4月～ 教員2名継続 ②4月～ S-DASH縦断科目の実施（継続） ③4月～ 事務職員2名継続 ④4月～　サテライトキャンパスにおける教育研究活動等（継続） ⑤4月～　自治体・企業・学校との連携活動等（継続） ⑥4月～ 志願者募集に関する広報活動等（継続）			
令和13年度			令和13年度自己評価	リストから選択してください。
	①4月～ 教員2名継続 ②4月～ S-DASH縦断科目の実施（継続） ③4月～ 事務職員2名継続 ④4月～　サテライトキャンパスにおける教育研究活動等（継続） ⑤4月～　自治体・企業・学校との連携活動等（継続） ⑥4月～ 志願者募集に関する広報活動等（継続）			
令和14年度			令和14年度自己評価	リストから選択してください。
	①4月～ 教員2名継続 ②4月～ S-DASH縦断科目の実施（継続） ③4月～ 事務職員2名継続 ④4月～　サテライトキャンパスにおける教育研究活動等（継続） ⑤4月～　自治体・企業・学校との連携活動等（継続） ⑥4月～ 志願者募集に関する広報活動等（継続） ⑦4月～ ヒューマンセンシング・生理心理計測実験室の整備			
令和15年度			令和15年度自己評価	リストから選択してください。
	①4月～ 教員2名継続 ②4月～ S-DASH縦断科目の実施（継続） ③4月～ 事務職員2名継続 ④4月～　サテライトキャンパスにおける教育研究活動等（継続） ⑤4月～　自治体・企業・学校との連携活動等（継続） ⑥4月～ 志願者募集に関する広報活動等（継続）			
令和16年度			令和16年度自己評価	リストから選択してください。
	①4月～ 教員2名継続 ②4月～ S-DASH縦断科目の実施（継続） ③4月～ 事務職員2名継続 ④4月～　サテライトキャンパスにおける教育研究活動等（継続） ⑤4月～　自治体・企業・学校との連携活動等（継続） ⑥4月～ 志願者募集に関する広報活動等（継続）			

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	長崎県立大学

２.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ）「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の〇の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

３.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、学部を置かない大学や新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等を踏まえた十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）

④ 特定成長分野のうちデジタル分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる研究科・専攻等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野のうち情報系分野に係る研究科、専攻、コース等の設置・増員（研究科、専攻の定員の増員を伴わないものを含む。）、専攻に係る課程の変更（研究科、専攻、コース等の設置・増員及び専攻に係る課程の変更に伴う学部、学科、コース等の設置・増員（学部、学科の定員の増員を伴わないものを含む。）を含む。）（以下「研究科等の設置等」という。）による体制強化の計画であること。なお、コース等の設置・増員による体制強化の場合は、学則において、コース等の募集人員数を明記する計画であること。

⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る研究科等の設置等の取組であること。

⑧ 教育の実績を有する既設の情報系分野に係る研究科、専攻（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学において、高度情報専門人材を育成する計画であること。（大学（特例枠）については、既設の情報系分野に係る学部、学科（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学とする。）

⑨ 機構による事業計画の選定があった日から２年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる研究科等の設置等を行う計画であること。

⑩ 計画の対象となる研究科等の設置等において、大学院修士課程（博士前期課程を含む。）15名以上又は大学院博士課程（博士後期課程を含む。）５名以上の入学定員の増員を行う計画であること。

⑪ 国立大学について、大学全体の収容定員の増員を伴う学部定員の増員を行う場合は、国立大学法人の第５期中期目標期間終了時までに他学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う計画であること。

⑫ 教員の確保・配置状況等を踏まえた実現可能性の高い計画になっていること。

⑬ 文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑫の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の〇の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
すべての項目が要件を満たしている												

①～⑫の要件を満たしていない又は対象でない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑬,⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑬,⑭について	現在の状況
⑬文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。	認定を受けている
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

４.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績及び申請時の計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

① 地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学の情報系学部・大学院は、従来から企業・自治体等との連携や地域貢献に積極的に取り組んでいる。特に企業との連携では、情報セキュリティ産学共同研究センターの共同ラボに入居する民間企業（令和6年度現在：㈱ラック、㈱網屋、㈱エヌ・エフ・ラボラトリーズ、大成建設㈱）との共同研究に学生も参加し、ベンダー企業とユーザー企業双方の視点から情報処理に関する最新かつ実践的な課題の解決に取り組むとともに、PBLを実践的な環境で学んでいる。今後は共同研究の拡充に加え、入居企業や連携協定締結企業からの講師派遣による授業（特別研究やS-DASH縦断科目）、寄附講座の開設を進める。令和６年度後期から㈱インターネットイニシアティブと連携し、企業向けサイバーセキュリティ人材育成のためのリスキリング教育（講座提供）を開始しており、7年度以降さらに拡大する。地元企業である扇精光コンサルタンツ㈱や㈱長崎ケーブルメディア等と連携し、学生が参加する観光名所・遺構のVR・AR制作、サインデザイン、子どもたちへのプログラミング教室等のITを活用したPBL型の連携活動を行う。在福岡米国領事館とのサイバーセキュリティ分野でのパートナーシップに基づく連携から、Googleによる本学への情報セキュリティや暗号理論に関する研究支援が決定したところであり、今後、米国との連携もより強化していきたいと考えている。 自治体との連携では、サイバーセキュリティ強化と情報倫理教育の一環として、長崎県警察本部との「サイバーセキュリティに関する相互協力協定」に基づき、県警の委嘱を受けた学生がサイバーパトロールを行い、インターネット上の違法情報・有害情報の発見等の活動を行う。	＜企業との連携＞ ・情報セキュリティ産学共同研究センターの共同ラボに入居する民間企業（令和7年度現在：㈱ラック、㈱網屋、㈱エヌ・エフ・ラボラトリーズ、大成建設㈱）との共同研究を行い、学生も参加するなど実践的な環境で学ぶ機会につながった。 ・㈱インターネットイニシアティブと連携し、企業向けサイバーセキュリティ人材育成のためのリスキリング教育（講座提供）を通年（前期・後期）で開催した。 ・地元企業である扇精光コンサルタンツ㈱および地域まちづくり団体である長崎居留地歴史まちづくり協議会等と連携し、学生が参加する観光名所・遺構のVR・AR制作、サインデザイン、デジタルスタンプラリー、子どもたちへのプログラミング教室等のITを活用したPBL型の連携活動を行った。 ・つきまち長崎横丁、NCC長崎文化放送、長崎市、V・ファーレン長崎等と連携し、学生も参加するV・ファーレン長崎の最終戦のパブリックビューイングを実施した。 今後は共同研究の拡充に加え、共同ラボ入居企業や連携協定締結企業からの講師派遣による授業（特別研究やS-DASH縦断科目）、寄附講座の開設を進める。 ＜自治体との連携＞ ・長崎県警察本部との「サイバーセキュリティに関する相互協力協定」に基づき、県警の委嘱を受けた学生がサイバーパトロールを行い、インターネット上の違法情報・有害情報の発見等の活動を行った。	

② 初等中等教育段階の学校との連携に関する取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
従来から高校をはじめ初等中等教育段階の学校との連携に積極的に取り組んでいるが、S-DASHプログラムでは、情報教育分野での初等中等教育との連携を、地域社会への貢献であると同時に将来の学部生、大学院生の確保にも繋がる長期的な活動として位置づけており、引き続き、教育委員会を含む自治体や企業等と協力しつつ、学校との連携を充実させていく。 高校との連携では、県教育委員会との連携協定に基づき、本学教員が教科「情報」を担当する教員向けに「エキスパート情報教員養成研修」を実施し、情報教育の充実や情報系人材の育成に貢献する。また、出前講座、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）への講師の参加、文理探求科の実習受入、一日大学生（高校生のための情報技術講座）の開催等を行う。小中学校との連携では、学生も参加し、ソフトバンク㈱、V・ファーレン長崎、長与町との「教育事業連携に関する協定」に基づく人型ロボットPepper等を活用した小学生向けプログラミング教室、㈱長崎ケーブルメディアや長与町等との連携によるレゴブロックを使い車を制御する小中学生向けプログラミング教室、扇精光コンサルタンツ㈱や佐世保市、波佐見町等との連携による小中学生の大学体験ツアーやIoTを用いた謎解き脱出ゲーム等に取り組む。さらに、令和7年3月にソフトバンク㈱、V・ファーレン長崎、県教育委員会と「地域社会における教育支援に関する協定」を締結し、小中高生向けの生成AI教室にも取り組む予定である。 また、情報セキュリティ産学共同研究センターの入居企業（大成建設㈱）と共同でサイバーセキュリティやSDGsをテーマに中学生との交流会を行うなど、先端の取組を地域につなげていく。	＜高校との連携＞ ・県教育委員会との連携協定に基づき、本学教員が教科「情報」を担当する教員向けに「エキスパート情報教員養成研修」を実施した。 ・また、出前講座、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）への講師の参加、文理探求科の実習受入、一日大学生（高校生のための情報技術講座）の開催等を行った。 ＜小中学校との連携＞ ・学生も参加し、ソフトバンク㈱、V・ファーレン長崎、長与町との「教育事業連携に関する協定」に基づく人型ロボットPepper等を活用した小学校でのプログラミング学習、長与町との連携によるレゴブロックを使い車を制御する小中学生向けプログラミング教室、扇精光コンサルタンツ㈱や佐世保市、波佐見町等との連携による小中学生の大学体験ツアーやIoTを用いた謎解き脱出ゲーム等に取り組んだ。 ・学生も参加し、長与町との連携により、小中学生を対象としたジオゲッサーゲーム大会等に取り組んだ。 ・ソフトバンク㈱、V・ファーレン長崎、県教育委員会との「地域社会における教育支援に関する協定」に基づき、V・ファーレン長崎のホーム最終戦での高大連携イベントに取り組み、実践的教育の機会となった。今年度以降も高大連携イベントに取り組む予定である。	

③ 女子学生、社会人学生、留学生等の確保に向けた特色ある取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学では情報系の学部・研究科の在学生のうち約3割が女子学生で、全国的な傾向と比べればかなり高いが、高校や県教育委員会とも連携しつつ、引き続き女子学生の志願者増を図り、入学者を安定的に確保する。女子高校生への教育・就職情報の発信や女子学部生に対する大学院OGからの職場情報の提供等を充実するとともに、高校訪問等を通じニーズや課題の把握と対応に努める。 社会人学生に関しては、高度情報技術を学ぶ社会人のための学修プログラムである「情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム（ProSec）」や長崎県との連携による「サイバー人材育成講座」、㈱インターネットイニシアティブとの連携による企業向けサイバーセキュリティ人材育成のためのリスキリング講座を実施しており、これらの参加者への広報の他、情報セキュリティ産学共同研究センター入居企業、連携協定締結企業、(一社)長崎県情報産業協会の会員企業等への広報を行う。また、長期履修制度、昼夜開講制度、遠隔授業、連携協定締結企業等からの社会人学生の入学金・授業料の全額免除等に加え、長崎市内中心部に新たにサテライトキャンパスを整備する。 留学生の受入や国際交流については、経済安全保障上の注意を払いつつ、在福岡米国領事館とのサイバーセキュリティ分野でのパートナーシップを基に、米国の大学等との連携、共同研究、客員研究員の招へい、交換留学等の可能性を探っていく。 社会人・留学生を含め志願者の多様なニーズに対応するため、年複数回の入学試験の実施と入学時期（春・秋）の設定、社会人・留学生対象の特別選抜を実施する。	＜女子学生の確保＞ ・令和8年度の情報工学専攻の学生紹介において女子学生を取り上げ、学部の女子学生に対してロールモデルを提示した。 ・オープンキャンパスの相談コーナーでは、多くの女子学生を配置し、女子高校生に対する相談体制の充実を図った。 ・地域連携型PBLやプログラミング教室等への参加を通じて、女子学生が主体的に活動できる機会を拡充し、在学生の活躍を高校生等へ発信した。 ・大学院拡充に関するチラシを作成し、九州地方の高校330校に配布した。 ＜社会人学生の確保＞ ・各種プログラム・リスキリング講座等の参加者への広報の他、情報セキュリティ産学共同研究センター入居企業、連携協定締結企業、(一社)長崎県情報産業協会の会員企業等への広報を行った。 ・令和7年度は、県内外企業約350社に対し、本学修士課程入学希望状況を調査するとともに、広報活動を行った。 ・また、長崎市内中心部のサテライトキャンパス整備に向けて、試験的な運用を行った。今後は、本運用に向けた検討等を進めていく。 ＜留学生等の確保＞ ・米国大学と今後の連携の可能性について検討を開始した。今後は、米国大学からの研究者を招聘するなど、特別講義の実施や共同研究の推進につなげたいと考えており、交換留学等の可能性についても探っていく。 社会人・留学生を含め志願者の多様なニーズに対応するため、年複数回の入学試験の実施と入学時期（春・秋）の設定、社会人・留学生対象の特別選抜を実施している。	

④ 他の大学（外国大学を含む。）・高等専門学校等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学を含む国内7大学（情報セキュリティ大学院大学、東北大学、大阪大学、和歌山大学、九州大学、慶応義塾大学）によるコンソーシアム協定に基づき、高度情報技術を学ぶ社会人のための学修プログラムとして「情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム（ProSec）」による科目提供を行っている。また、本学を含む国内14大学によるコンソーシアム協定に基づき、学部生向けの学修プログラムである「実践的人材育成プログラム（Basic SecCap）」を実施している。今後もこれらの連携に積極的に参画し、取組を充実していく。 国際的な取組としては、在福岡米国領事館とのサイバーセキュリティ分野でのパートナーシップに基づく連携からGoogleによる本学への研究支援が決定したところであるが、今後は米国大学との連携も強化し、特別講義の実施、客員研究員招へい、共同研究の推進につなげたいと考えている。 高等専門学校との連携では、佐世保工業高等専門学校との「情報セキュリティに係る連携協力に関する協定」に基づき、サイバー攻撃関連情報の共有、情報セキュリティ関連の教育コンテンツに関する意見交換、共同研究の検討等に取り組む。 さらに、県、大学、企業などで構成する「ながさき半導体ネットワーク」（令和4年2月設立）の教育機関関連ワーキンググループにおいて、長崎大学、長崎総合科学大学、佐世保工業高等専門学校、長崎工業高校と連携し、理系人材の裾野拡大、学生と県内企業との交流、教育機関同士の交流による一体的な人材育成の仕組みづくり等について検討を進める。	＜他の大学（外国大学を含む。）との連携＞ ・本学を含む国内7大学によるコンソーシアム協定に基づき、高度情報技術を学ぶ社会人のための学修プログラムとして「情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム（ProSec）」による科目提供を行った。 ・また、本学を含む国内14大学によるコンソーシアム協定に基づき、学部生向けの学修プログラムである「実践的人材育成プログラム（Basic SecCap）」を実施した。 ・ISACA（米国）との連携協定により、本学大学院の単位認定外科目としてシステム監査の専門人材の育成するための講座を開始した。 ・米国大学と今後の連携の可能性について検討を開始した。今後は、米国大学からの研究者を招聘するなど、特別講義の実施や共同研究の推進につなげたいと考えている。 ＜高等専門学校との連携＞ ・一関工業高等専門学校および石川工業高等専門学校と、サイバーセキュリティに関する連携協定の締結に向けて協議を進めており、サイバーセキュリティに関するイベントの合同開催を検討している。 ・さらに、県、大学、企業などで構成する「ながさき半導体ネットワーク」の教育機関関連ワーキンググループにおいて、長崎大学、長崎総合科学大学、佐世保工業高等専門学校、長崎工業高校と連携し、理系人材の裾野拡大、学生と県内企業との交流、教育機関同士の交流による一体的な人材育成の仕組みづくり等の検討に参加した。	

大学名	長崎県立大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－１.博士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	地域創生研究科 地域創生専攻 地域情報工学分野

		年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
		改組状況		選定																		
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	1	1																	
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	1	1																	
		入学者数	人	4	1																	
		女子学生数	人	1	0																	
		社会人学生数	人	3	1																	
		留学生数	人	0	0																	
	その他の学期	入学定員	人	0																		
		入学者数	人	1																		
		女子学生数	人	0																		
		社会人学生数	人	1																		
		留学生数	人	0																		
	入学者合計	入学定員(A)	人	1	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	5	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	1	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	4	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	5.00	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	3	3																	
		在籍者数(D)	人	10	9																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	3.33	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		就職者数	人	3																		
		進学者数	人	0																		
		その他	人	0																		
		進路不明	人	0																		
	大学院博士課程	満期退学者数	人	0																		
		学位取得者数	人	0																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	5	5																	
		授業科目の単位数	単位	18	16																	

大学名	長崎県立大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－２.修士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	地域創生研究科 情報工学専攻

大区分	小区分	年度 / 改組状況 / 項目	単位	R7年度 選定	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
	事業計画に定める定員	入学定員	人	10	10																	
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	10	10																	
		入学者数	人	20	14																	
		女子学生数	人	1	4																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	1	1																	
	その他の学期	入学定員	人	0																		
		入学者数	人	0																		
		女子学生数	人	0																		
		社会人学生数	人	0																		
		留学生数	人	0																		
	入学者合計	入学定員(A)	人	10	10	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	20	14	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	1	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	1	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	2.00	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	20	20																	
		在籍者数(D)	人	30	34																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.50	1.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	9		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		就職者数	人	9																		
		進学者数	人	0																		
		その他	人	0																		
		進路不明	人	0																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	9	9																	
		授業科目の単位数	単位	26	26																	

大学名	長崎県立大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R7年度 選定	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	1	1																	
		入学者数	人	4	1																	
		女子学生数	人	1	0																	
		社会人学生数	人	3	1																	
		留学生数	人	0	0																	
	その他の学期	入学定員	人	0																		
		入学者数	人	1																		
		女子学生数	人	0																		
		社会人学生数	人	1																		
		留学生数	人	0																		
	入学者合計	入学定員(A)	人	1	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	5	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	1	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	4	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	5.00	1.00		-	-			-	-			-	-		-	-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	3	3																	
		在籍者数(D)	人	10	9																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	3.33	3.00																	
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	3																		
		就職者数	人	3																		
		進学者数	人	0																		
		その他	人	0																		
		進路不明	人	0																		
	大学院博士課程	満期退学者数	人	0																		
		学位取得者数	人	0																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	5	5																	
		授業科目の単位数	単位	18	16																	

大学名	長崎県立大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R7年度 選定	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	10	10																	
		入学者数	人	20	14																	
		女子学生数	人	1	4																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	1	1																	
	その他の学期	入学定員	人	0																		
		入学者数	人	0																		
		女子学生数	人	0																		
		社会人学生数	人	0																		
		留学生数	人	0																		
	入学者合計	入学定員(A)	人	10	10	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	20	14	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	1	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	1	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	2.00	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	20	20																	
		在籍者数(D)	人	30	34																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.50	1.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	卒業者数等	卒業者数	人	9																		
		就職者数	人	9																		
		進学者数	人	0																		
		その他	人	0																		
		進路不明	人	0																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	9	9																	
		授業科目の単位数	単位	26	26																	

大学名	長崎県立大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－３.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R7年度 選定	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	120	120																	
		入学者数	人	122	124																	
		女子学生数	人	40	41																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	0	0																	
	その他の学期	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
		女子学生数	人	-	-																	
		社会人学生数	人	-	-																	
		留学生数	人	-	-																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	120	120	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	122	124	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	40	41	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.02	1.03	-	-	-			-	-			-	-			-	-	-	
	収容定員等	収容定員(C)	人	480	480																	
		編入学定員	人	-	-																	
		在籍者数(D)	人	517	514																	
		編入学者数	人	-	-																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.08	1.07	-	-	-			-	-			-	-			-	-	-	
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	117																		
		就職者数	人	102																		
		進学者数	人	13																		
		その他	人	2																		
		進路不明	人	-																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	10	11																	
		授業科目の単位数	単位	82	86																	

大学名	長崎県立大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	3	3																	
		入学者数	人	9	5																	
	その他の学期	入学定員	人	0																		
		入学者数	人	3																		
	入学者合計	入学定員（A）	人	3	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	12	5	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	4.00	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	9	9																	
		在籍者数（D）	人	32	33																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	3.56	3.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

３.大学全体の状況

３－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	37	37																	
		入学者数	人	40	31																	
	その他の学期	入学定員	人	0																		
		入学者数	人	4																		
	入学者合計	入学定員（A）	人	37	37	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	44	31	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.19	0.84	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	74	74																	
		在籍者数（D）	人	102	101																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.38	1.36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

大学名	長崎県立大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－３.学士課程

年度				R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	730	730																	
		入学者数	人	779	756																	
	その他の学期	入学定員	人	-	-																	
		入学者数	人	-	-																	
	入学者合計	入学定員（A）	人	730	730	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	779	756	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.07	1.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	2,920	2,920																	
		編入学定員	人	-	-																	
		在籍者数（D）	人	3,127	3,163																	
		編入学者数	人	-	-																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.07	1.08																	

４.外部資金の状況（全学）

年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
項目	単位																			
外部資金獲得額	千円																			

特記事項

「その他の学期　入学定員」の「0」は、「春季入学　入学定員」の内数である。